

農泊セミナー開催業務委託仕様書

1 目的

現在の農泊ニーズは、利用者が従来の「農家に泊まって農作業を体験する」形態だけでなく、インバウンドや個人等の利用者を中心に、地域ならではの食・自然・文化を楽しみながら、ゆっくり滞在する体験型・高付加価値型へ変化してきている。そのため、本業務では、現在の農泊ニーズに対応するため、専門セミナーを実施し、農泊地域協議会や事業者等の資質向上を図るとともに、地域の所得向上や活性化に資するもの。

2 委託期間

契約の日から令和9年3月19日（金）まで

3 委託内容

農泊セミナーの開催

農泊地域協議会や事業者向けに、農泊のニーズを捉えた専門セミナー等を実施すること。

○ 開催時期：1月（予定）

○ 参集範囲：農泊実践者、農泊地域協議会、新規開業予定者、その他関連団体・市町村担当者等

○ 内 容：集合研修と現地視察（農泊宿泊・体験を含む）を併せた研修会 1回

講師1名以上

農泊セミナーは、現在の農泊利用者のニーズを捉え、農泊事業者や地域協議会等にとって有益な知識・ノウハウを習得できる内容とすること。

県外の地域協議会等での優良事例（県外3地域程度）を収集し、資料等で紹介すること。

今後、ホームページ等で掲載できる素材（データ）を提供（5点程度）すること。

4 成果品等

- ・ 成果報告書：1式（事業実績書、収支精算書、事業実施状況（記録、写真等））
- ・ 県外の農泊取組事例資料（農泊セミナー用資料）：1式
- ・ 農泊セミナー開催実績資料：1式
- ・ ホームページ等の掲載素材：1式

5 経費

履行までに要する全ての経費を含む。

6 その他

- (1) 成果品等についての権利は、県に帰属する。
- (2) 本事業の受託者は、業務を実施するに当たり、県と十分な協議・調整を行うこと。
- (3) この仕様書に定める事項について、疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、県と受託者が協議の上、定めるものとする。